科目名	中級ダ	年度	2025						
英語科目名	Intermed	学期	後期						
学科・学年	スポーツトレーナー科 1年次	必/選	選※	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	平川	教員の実務経験		有	実務経験の職種 ダイビン		グインストラクター		

【科目の目的】

初級ダイビング実習がスクーバダイビングの基本技術を習得するコースに対し、中級ダイビング実習はダイビング技術の応用方法を習得するコースとなります。中級ダイビング資格は、あらゆる潜水活動に対応できるようにするため、高度なダイビング専 門知識と多岐にわたる潜水技術の習得が目的です。

【科目の概要】

スクーバダイビング「アドバンスダイバー」資格取得のために必要な知識・技術について、講義と海洋実習を通じて学びます。

【到達目標】

- A ダイビングを安全に行う方法を身につける
- B アドバンスド・オープンウォーターダイバーに必要な基本技能・理論を身につける C 団体で行動する能力を身につける

【授業の注意点】

初級ダイビング取得者対象

ダイビング機材は乱暴に扱わず、実習中は大切に使用して下さい。実習中の健康管理には十分に気をつけること。

評価基準=ルーブリック					
ルーブリック	レベル3		レベル2		レベル1
評価	優れている		ふつう		もう少し
到達目標 A	ダイビングを安全に楽 しく行うことができる		ダイビングを安全に行 うことが出来る		ダイビングを行うこと ができる
到達目標 B	アドバンスド・オープ ンウォーターダイバー としての技能・理論を 会得している		アドバンスド・オープ ンウォーターダイバー としての技能・理論が 身についている		アドバンスド・オープ ンウォータオダイバー を理解している
到達目標 C	団体でも積極性を持っ て行動することができ る		団体でも責任感をもっ て行動することができ る		団体でも行動する事が できる

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

筆記・実技

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		中級ダイビング実習 Intermediate scuba diving)25				
英語表記		Intermediate scuba diving						期				
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容 到達目標=修得するスキル				評価方法	自己評価				
1	オリエンテーション	ョ ダイビングとは何か? -	1	1 ダイビング ダイビングとは何かを理解している			2					
1			2	アドバンスドオープンウォー ターダイバー	アドバンスドオープンウォーターダイバーとは何かを理解している							
9	2 ダイビングの特性	W () () () ()		白鉄について				1 気象学 ダイビングに関わる天候について理解している			_ 2	
4		E B MC JV C	2	2 海中生物 海中生物について理解している								
0	3 ダイビング理論①	Hyte eta fete)		高気圧障害	高気圧障害について理解している							
3		厚吾等について	2	2 ダイビングの事故 ダイビングの事故について理解している								
		lu b v	1 救急法 ダイビングで起こり得る怪我等の対応ができる									
4 ダイビング埋論 ② 	理論② 救急法・CPR -	・CPR2 CPR心肺蘇生法を行うことができる				1						
	12 1 10 10 10 10	_ 1, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1 エントリー スキンダイビングにおいて安全にエントリーする方法を理解			している	1_					
5	5 ダイビング技術①	「技術① スキンダイビング①	キンダイビング① 2 エキジット スキンダイビングにおいて安全にエキジットする方法を理解				2					
					1 スノーケル 安全にスノーケルで呼吸する方法を理解している			5				
6 ダイビング技術② 	ング技術② スキンダイビング② -	**キンダイビング② 2 クリア 安全にスノーケルクリアする方法を理解している				5	2					
					1 マスクなし呼吸 マスクなしでも適切に呼吸を行う方法を理解している			2				
7 ダイビング技術③	グ技術③ スキンダイビング③ -	2	マスク投げ	適切なマスク投げの方法を理解している								
		4) スキンダイビング④	1 スノーケルクリアの併用 移動しながらのスノーケルクリアの方法を理解している			る						
8	8 ダイビング技術④		スキンダイビング④ 2		マスクなし移動	マスクなしでも適切に移動する方法を理解している						
			3 片フィン併用 片フィンでも適切に移動する方法を理解している				る	1				
		スキンダイビング⑤	1	立泳ぎ&浮力調整	立泳ぎをしながら適切に浮力調整する方法を理解している							
9	ダイビング技術⑤		スキンダイビング⑤ 2		潜降&浮上	安全に潜降・浮上する方法を理解しているか						
			3 エントリー&エキジット 安全にエントリー&エキジットするこ			る						
10	10 18 / 10 10 10 11 11 11	術⑥ スクーバダイビング① -			スクーバダイビングにおいて安全にエントリーする方法を理	解している	2					
10	タイピング1文MO		2	エキジット	スクーバダイビングにおいて安全にエキジットする方法を理	解している						
		/ ビング技術⑦ スクーバダイビング②	1		レギュレーターリカバリー	リー 適切にレギュレーターリカバリ-を行う方法を理解している						
11	ダイビング技術⑦		スクーバダイビング② 2 呼吸 安全に水中で呼吸を行う方法を理解している				2					
			3 レギュレータークリア 適切にレギュレータークリアを行う方法を理解して			る						
			1		1マスククリア 適切にマスククリアを行う方法を理解して							
12	12 ダイビング技術®		スクーバダイビング③ 2 立泳ぎ+機材脱着 立泳ぎをしながら適切に機材を脱着する方法を理解している				2					
			3 水面移動 安全且つ適切に水面を移動する方法を理解している									
13	13 ダイビング技術⑨	·技術 ⑨ スクーバダイビング④ —	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		=		コンパスナビゲーション	コンパスを利用して目的地まで移動することができる		2		
			2	サーチ&リカバリー	海中で物を捜索、回収することができる							
1.4	ダイビンガ牯街価	グ技術⑩ スクーバダイビング⑤ —	1 ディープダイビング 水深18m以上潜ることができる フーバダイビング⑤		水深18m以上潜ることができる		2					
11	14 / クイ レンク 技術(1)		2 ナイトダイビング 夜の海を安全に潜ることができる									
15	ダイビンガ牡海@	イビング技術 ⑨ スクーバダイビング⑥ ──	1	スキンレスキュー	ダイビング中に問題が起こった時に安全に対処することがで	きる	2					
10	10 77 677 1211/9		2	フリーダイビング 安全に楽しくスクーバダイビングをおこなうことができる								
評価	<u>.</u> i方法:1. 小テスト、	2. パフォーマンス評価	. 3.	<u>.</u> その他	•		•					

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等